

『心理統計学ワークブック』第2刷からの訂正一覧 (2013.8.23)

有斐閣

訂正箇所	訂正前	訂正後
■第1章		
7頁【問題8】の解説の①の1行目	値が変わりうる数値のことで、個々の観測値の「総称」のようなものです。	変わりうる特性や状態をあらわすもののことです。
7頁【問題9】の解答の②	2つの分布	2つの変数
7頁【問題9】の解説の②の2行目	分布が複数あるときは、分布間の関連性や重なり具合を表す指標群が用いられます。	複数の分布間の重なり具合や、2つの変数間の関連性を表す指標群も用いられます。
■第3章		
47頁【問題28】の4行目	直交分解	分解
59頁【問題18】の解答の3行目	値が低下する	値が変化（一般に低下）する
63頁【問題24】の解説の4行目	べきなので	可能性が高いので
64頁【問題25】の解説の④の1行目	同じ構成概念	同種の構成概念
■第4章		
82頁の下から2行目	単純無作為抽出	電話番号の母集団からの単純無作為抽出